



前特だより

前橋市立
前橋特別支援学校
第13号
2017. 3. 7



「卒業生を送る会」の開催 ～本校児童生徒の学習成果を発表～

2月18日(土)に開催された「卒業生を送る会」では、大変多くの皆様にご来校いただきました。この会は、卒業生と在校生が一緒になって学習の成果を発表し合う、「学習発表会」でもあります。どの発表も児童生徒の大きく成長した様子がよく分かり、今までの学習の成果が十分に発揮されていたと思います。一人一人の児童生徒が一生懸命頑張る姿を見ることができました。私自身、感動して思わず目頭が熱くなるほどでした。

最後まで大きな拍手を送っていただいた、保護者の皆様、ご家族の皆様には、大変お世話になりました。また、土曜日にもかかわらず地域の自治会長様をはじめ、本校の学校評議員様、関係施設長様、元本校職員にも多数ご来校いただきました。「前特」の児童生徒が活躍の様子をご覧いただけたことを大変嬉しく思います。

会の終了後には、会議室で本校の同窓会も開催され、楽しい時間を過ごすことができました。皆様のご協力に感謝いたします。



▲ 中学部生徒の発表の様子。中学部は「前特の仮装大賞2017」を発表。小学部は低・中・高学年別に発表しました。
▶ 会場となった本校体育館は多くの見学者でにぎわいました。



小学部・中学部入学説明会の開催 ～来年度の新入学に向けて～

2月9日(木)は小学部、翌日の10日(金)には、中学部の入学説明会が開催されました。来年度の新1年生は小学部が9名、中学部が11名の予定です。保護者会では、本校の各担当からの説明(諸準備、保健関係、通学関係、就学奨励費関係、PTA関係等)の後、約30分ほど時間を割いて、個別情報交換会が行われました。約1時間半の限られた時間内での説明会でしたが、新年度に向けて貴重な情報交換の場となりました。学校と家庭とが密に連絡を取り合いながら、同一歩調で一人一人の児童生徒に応じた支援に努めていきたいと思っております。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



▲ 中学部入学説明会の個別情報交換会の様子。(本校会議室)

桃木小で開催された前特との「交流活動発表会」 ～桃木小1年生から6年生までの全校児童が参加しました～

2月7日(火)に、桃木小学校体育館において「交流活動発表会」が開催されました。この発表会は、この1年間を通して行われた、本校児童と桃木小学校児童との交流活動の様子をまとめ、各学年の代表児童が発表し合う全校集会です。当日は、私と本校の担当職員と一緒に参加してきました。3年生は「ドレミ交流」、4年生は「遊び交流」、5年生は「芝そり交流」(本年度は天候不順のため中止)の様子を、体育館のスクリーンを活用しながら上手に発表していました。次の学年で行うことになる交流活動を、今から楽しみにしている児童がたくさんいることが分かり、とても嬉しく感じました。 ▶ 桃木小体育館で開催された発表会の様子。



新年度に向けて…

本校スクールバスの試走実施

現在本校では、4台のスクールバスを運行しています。4つのコースには、合計で20か所以上になるバス停を設置し、毎朝7時40分に学校を出発したバスが巡ります。毎年、児童生徒が変わりますので、バスのコースやバス停については見直しが必要になります。先日、本校の通学指導委員会(バス運転手や市教委担当職員も同席)において、新年度のバスの運行について検討が行われました。この結果を受けて、振替休業日(卒業生を送る会)となった月曜日を利用して、実際に本校のバスで試走をしました。(朝の通勤時間帯に実施しないと、実際の運行状況は分かりません。)新年度につきましても、バスの安全な運行に向けて、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



▲青バスは、現在よりも更に北部方面をカバーできるように、新しいバス停を設置することになりました。そのため、コースが変更されます。(新しいバス停の様子)



▲教育実習生による研究授業の様子。大学教授や本校の職員も見学し、授業のねらいを達成するための手立ての有効性について検証を行います。

教育実習生の熱心な取り組み ～特別支援教育の充実を目指して～

2月2日(木)から16日(木)まで、小学部のグループにおいて、順天堂大学の学生による教育実習が行われました。2週間という限られた期間でしたが、実習生は配属されたグループの児童たちのために、毎日遅くなるまで教材研究や教材作りに熱心に取り組み、最後には研究授業を実施しました。研究授業の日には、遠くから同大学の担当教授も来校し、授業を参観しました。事後に開催された授業研究会では、本校職員から活発な質問や意見が出され、実習生はもちろん、我々職員にとっても良い勉強になりました。

教育実習の内容を充実させるためには、受け入れる学校側の指導体制が極めて重要です。教育実習の実施は、本校職員の指導力向上のためにも役立っています。

新しい旅立ちに向けて…

3月13日は第51回卒業式

今年度も残り僅かになりました。今、学校では、3月13日(月)に挙行される第51回卒業式に向けて、練習に取り組んでいます。今年度の小学部卒業予定者は10名、中学部卒業予定者は11名です。全校の職員と在校生とで、卒業生の新しい旅立ちを祝いたいと思います。

本校の卒業式は、卒業証書授与の際、一人一人の卒業生に対して保護者の皆様ご自身からメッセージを伝えていただく場面が用意されています。とても感動する場面です。事前練習では、保護者の皆様にもご来校いただくこととなりますが、ご協力をお願いいたします。3月とはいえ、体育館内は冷え込む場合がありますので、暖かい支度でお出かけください。



▲卒業学年児童生徒による卒業式練習の様子。卒業証書授与の練習も一人一人行います。

お礼

○本校では、2月上旬から下旬にかけて、インフルエンザによる欠席者が目立ちましたが、多い日でも全校で5、6名にとどまり、現在は罹患者がいない状況です。スクールバス内での感染拡大が懸念されましたが、保護者の皆様のご配慮により学級閉鎖や学部閉鎖等の措置を取るまでには至りませんでした。ご協力ありがとうございました。(今年度より、欠席者数の状況をメール配信によりお知らせするようにしましたが、来年度も継続する予定です。)